

【工学部第二部】

卒業認定・学位授与の方針[ディプロマ・ポリシー]

実力主義の伝統を堅持しつつ、高い専門性と倫理観、国際的な視野を持った工学系人材の養成を目標として、各学科の教育方針に沿って構成された授業科目を履修して、学科毎に定める所定の単位を修得し、以下の能力等を身に付けた学生に卒業を認定して、学士(工学)の学位を与える。

1. 自然・人間・社会に係る幅広い教養を修得し、専門分野の枠を超えて横断的に物事を俯瞰できる能力
2. 専門分野に応じた基礎学力と、その上に立つ各学科の十分な専門知識と技能
3. 専門知識と教養をもとに、自ら技術的課題を抽出し解決する能力
4. 修得した専門知識や教養をもとに、論理的・批判的に思考し、積極的な姿勢で判断し、行動する能力
5. 修得した専門知識や教養をもとに、他者とコミュニケーションをとり、国際的な視野を持って活躍できる能力
6. 修得した専門知識や教養をもとに、専門分野に応じたキャリアを形成し、自己を管理する能力

教育課程編成・実施の方針[カリキュラム・ポリシー]

1. 本学部では、理学的基礎を重んじる本学の建学の精神と、「自然・人間・社会とこれらの調和的発展のための科学と技術の創造」という教育研究理念、さらに応用を重んじる工学部の特性を加えて、基礎と応用の双方を重視した、人材育成等の目的を実現するためのカリキュラムを編成する。
2. 真に実力を身に付けた学生のみを卒業させる「実力主義」の伝統を堅持しつつ、高校新卒者、社会人及び編入生等、多様化する入学生の学力に応じて、各専門分野の基礎科目を理解する能力を養う数学、物理学、英語等の補習科目を配置して基礎学力の向上を図る。
3. 段階的な知識の修得を図るため、一般的素養を深めるために「一般科目」、各専門分野の基礎をなす「基礎科目」、各専門分野に応じた「専門科目」を配置する。また、基礎学力を身に付けた状態で勉学できるようにするため、2年進級条件並びに卒業研究着手条件を設ける。
4. 「一般科目」「基礎科目」「専門科目」では、国際性、コミュニケーション能力、課題発見・解決力、論理的・批判的思考力、キャリア形成力、倫理観を養う内容を含む科目を配置する。
5. 「一般科目」においては、自然・人間・社会を幅広く俯瞰できる能力、判断力・行動力、自己管理能力などを養う授業科目を効果的に配置する。
6. 「基礎科目」においては、「基幹基礎科目」、「専門基礎科目」を効果的に配置し基礎学力を強化した上で「専門科目」との接続を図る。
7. 「専門科目」においては、専門知識を深化させると共に、各学科において必修科目として設けられている実験・実習やキャリア教育等により、学生が理論的な学修に加えて、応用スキルや実践的スキルを修得できるよう配置する。
8. 学士課程の集大成として、最終学年時に卒業研究・卒業設計を配置する。
9. 社会人の学びやすい環境として、18時以降の授業開講と土曜日の開講により4年間での卒業ができる体制を維持する。

入学者受入れの方針[アドミッション・ポリシー]

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、多様な入試形態を通じ、

1. 高等学校段階までの基礎知識と思考力、判断力、表現力を備え、専門分野の学習に必要な学力を持つ人を求める。
2. 工学に興味を持ち、数学、物理、英語の基礎的な学力を持っている人を求める。
3. 自主的に学習を続け、工学分野のスキルアップを目指す意欲のある社会人を求める。
4. 大学入学前までの学習経験を生かし、さらに工学分野に関する知識を広げ見識を磨く意欲のある社会人を求める。
5. 夜間の学習と昼間の活動時間をバランス良く有効に活用でき、卒業まで計画的に学習でき

る人を求める。